



かけはし



【学校教育目標】
かしわ一小けんめい!
～よく笑い
よく遊び
よく学ぶ～



よく笑いよく遊びよく学ぶ

朝晩急に涼しくなったかと思えば、日中汗ばむ日もあり、秋はどこへ行ったのか、と思う10月のスタートでしたが、金木犀の甘い芳香に秋の訪れを感じ、確実に季節は進んでいることを感じております。

今年度は、年間の教育課程を2期に分けたため、10月7日(金)に第1期の終業式を行いました。4月に学年が一つ進級し、6カ月が経った今、一人一人の子どもたちがたくましくなったように思います。新型コロナウイルス感染症の心配はまだありますが、5月28日(土)には「一小オリンピック」を行い、どの学年の演技も光るものがありました。また、2年生のアンデルセン公園、6年生の国会議事堂への校外学習も実施することができました。さらに、3年ぶりとなる宿泊での6年生日光方面への修学旅行、5年生の手賀の丘少年自然の家での林間学校も無事に行うことができました。ほかに、町探検や一小通り商店へのインタビューなど、学校を飛び出して、学習することも多くみられました。少しずつですが、できる活動が増えました。今後も子どもたちの成長につながる教育活動を行ってまいります。

さて、第2期の始業式にあたり、改めて「学校教育目標」について話をしました。

はじめに、「よく笑い」について。笑顔には、多くの素敵な効果があると言われています。まず、笑顔でいると、周りの友達も気持ちも明るく笑顔になってきます。つまり、笑顔は伝染していくということです。だから、毎日が楽しくなるような「よい環境」ができやすくなるのです。さらに、健康にもいいそうです。笑顔によって、脳内に幸せホルモン「セロトニン」が分泌され、ストレスが解消し、プラス思考になるといわれています。悩みや大変なこともあるかと思いますが、一人一人が楽しく、やる気にあふれ、子どもたちの笑いで包まれる柏第一小学校になるように願っています。そんな「笑い」と関連する詩を校内の廊下掲示から見つけました。『色んな色の花が咲いていてみんな笑っているみたいだね』最後の一節ですが、友達を花にたとえ、みんな笑顔で元気な様子が伝わってきました。

次に、「よく遊び」ですが、休み時間に外で遊ぶだけでなく、積極的に友達と話したり、意欲的に本を読んだり、頭をフルに回転させたり、何かに積極的に関わっていくことを願っているものです。何をするにも行動しやすい時期ですので、自分から進んで様々なことに取り組んでほしいと願っています。

最後に「よく学ぶ」です。学ぶことは、誰でもない自分のため、自分の成長のために行うものです。従って、自分から進んで学んでいくことが大切になってきます。そして、「よく学ぶ」は授業の勉強だけではありません。自分が今興味を持っていることに関して、調べたり、観察したり、実験したり、友達と情報交換をしたりすることも含まれます。少し前になりますが、夏休みの自由研究や読書感想文などもまさにこれに当てはまります。学校の授業も自分の興味のあることも自分から進んでよく学んでほしいと思います。

「笑い・遊び・学び」に「よく」をつけて本校の学校教育目標になります。子どもたち一人一人が「よりよく」生活し学習ができるように、教職員一同取り組んでまいりたいと存じます。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

